

部首 禾 のぎへん 7画

総画 12画

【音】 ゼイ

【訓】

税 税



なりたち 形 声

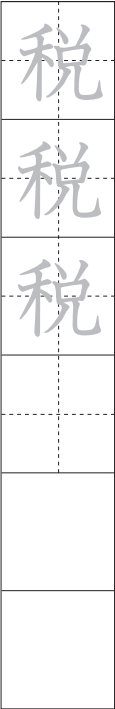
古い字は「税」。「禾」(作物)と、「ぬき出す」の意味で音を表す「兌」を合わせた字。作物の一部をぬき出して政府に納めることから、「税金」の意味。

用例

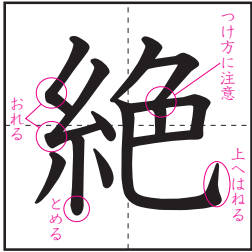
- ① 国や都道府県・市町村が住民から取り立てるお金
- ・税金 (国や都道府県・市町村が公の仕事の費用にあてるために人々から取るお金)
- ・税関 (外国との出入り口で税金を取り立てる役所)
- ・税率 (税金をかけるわりあい)
- ・減税 (税金がへること。へらすこと)
- ・税務 (税金の取り立てやわりあてに関する仕事)
- ・課税 (税金をかけること)
- ・納税 (税金を納めること)

練習問題

次の一線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。



- 1 国にゼイキンを納める。
- 2 空港のゼイカンを通る。
- 3 ゼイリツを引き下げる。
- 4 国民がゲンゼイを願う。
- 5 輸入品にカゼイする。



部首 糸 いとへん 6画

総画 12画

【音】 ゼツ

【訓】 た—える・た—やす・た—つ

絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶 絶



なりたち 形 声

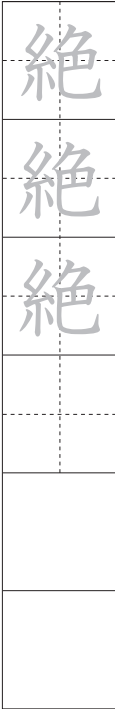
古い字は「絶」。「糸」と「刀」とひびきまずいた人をかたどり音を表す「卩」(巴)を合わせた字。刀で糸を切ることから、「つながりをたち切る」意味。

用例

- ① 途中でやめる。たちきる。切れる。なくなる。たえる。
- ・根絶 (根本からたやすこと)
- ② ことわる。
- ・謝絶 (申し出などを、ていねいにことわること)
- ③ この上なくすぐれる。
- ・絶好 (何かをするのに、この上なくよいこと)
- ④ へだたる。ひじょうに。はなはだ。
- ・絶大 (はなはだ大きいようす)
- ・絶海 (陸地から遠くはなれた海)

練習問題

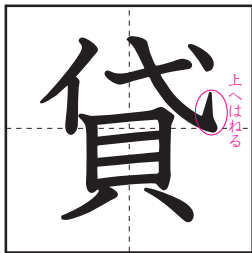
次の一線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。



- 1 暴力をコンゼツする。
- 2 ゼツコウの行楽日和だ。
- 3 ゼツダイな声援を受ける。
- 4 野生動物の種がたえる。
- 5 船が消息をたつ。

第1回

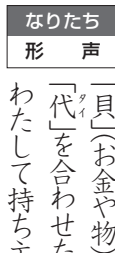
賀 検 減 証 税 絶 測 属 貸 提



部首 貝 かい 5画 総画 12画

【音】 (タイ)
【訓】 かす

貸貸貸貸貸貸貸貸貸貸



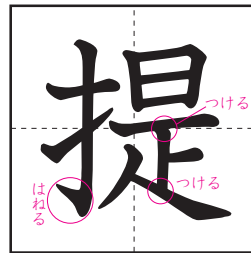
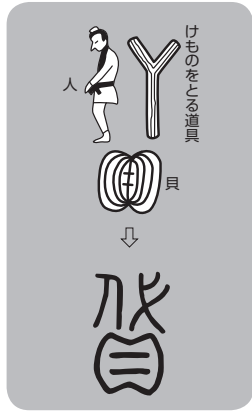
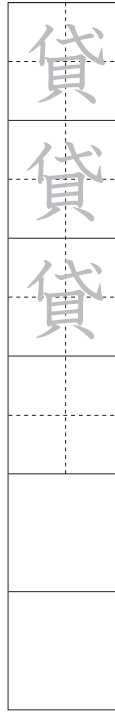
「貝(お金や物)と他の人にかわる意味で音を表す」
「代を合わせた字。お金などを少しの間他の人にわたして持ち主が変わることから、「かす」の意味。

用例

- ① お金や品物などをかす。
- ・貸借(かすことと借りること。貸し借り。)
- ・貸し(お金や物をかすこと。人にあたえた恩や助力。)
- ・貸し借り(かすことと借りること。)
- ・貸し出す(お金や物をかして持ち出させること。)
- ・貸し付け(期間や利息を決めてお金や物をかすこと。)

練習問題

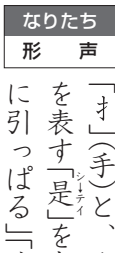
次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。



部首 扌 てへん 9画 総画 12画

【音】 テイ
【訓】 (ヤ)ー(げる)

提提提提提提提提提提



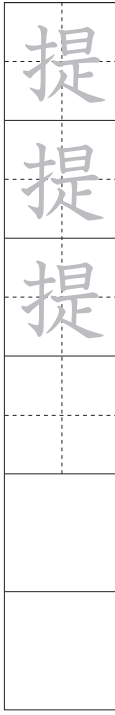
「扌(手)と、まっすぐに進むという意味で音を表す」
「是を合わせた字。まっすぐに」上方向に引っぱる「手にさげる」「さし出す」の意味。

用例

- ① 手にさげて持つ。
- ・手提げ(手にさげて持つように作られたかばんなど。)
- ② 持ち出す。さし出す。
- ・提案(意見や問題をみんなに向けてさし出すこと。)
- ・提示(さし出して見せること。)
- ・提出(人や役所に文書や物をさし出すこと。)
- ・提起(問題や課題を持ち出すこと。)
- ・前提(あることがなり立つたためのものとなる条件。)

練習問題

次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく送りなさい。



- 1 てさげぶくろに入れる。
- 2 学級会でティアンをする。
- 3 保険証のティジを求める。
- 4 宿題をティシュツする。
- 5 会議で問題をティキする。

1 次の各文中の——線部の文節は、アⅡ主語、イⅡ述語、ウⅡ修飾語、エⅡ接続語、オⅡ独立語、のいずれにあてはまりますか。それぞれ記号で答えなさい。

- (1) 今年の ① 冬は 例年より はるかに ② 寒かった。
- (2) ① ああ、これは なんと 美しく ② そして 清らかな 花なのだろう。
- (3) ① ところで、先ほど 電話に 出られたのは ② どなたですか。
- (4) ① はい、わたしが 教室の 花びんを ② こわした 太郎です。
- (5) ① 夏目漱石、 ② 彼は 近代の 日本を 代表する 作家の 一人だ。
- (6) 彼は ① 後から 電車で ② 来るそうだ。
- (7) ① 太郎君、 ② ぼくは そろそろ 帰るよ。
- (8) ① ほしかった ① 本は もう ② 書店には なかった。
- (9) ① ところが、そこへ こわそうな 犬が ② ほえながら 走って きたのです。
- (10) もう ① 校庭には 遊んで いる 子どもは ② いない。

2 次の各文中の——線部の各文節は、アⅡ主語・述語の関係、イⅡ修飾・被修飾の関係、ウⅡ対等(並立)の関係、エⅡ補助・被補助の関係、のいずれにあてはまりますか。それぞれ記号で答えなさい。

- (1) ① 高速道路は 土曜日も 日曜日も たいへん 混雑する。
- (2) ① 予定を 確認して 都合の いい 日を 連絡します。
- (3) ① だれもが 彼の すばらしい 歌声に 心から 拍手を おくった。
- (4) ① 集合時間の 八時には もう 全員 集まって いた。
- (5) ① とても すばらしかった、今回の 劇での あなたの 演技は。
- (6) ① テストの 点数が とても よかったので、わたしは 思わず とびはねて しまった。
- (7) ① 今度の 対戦相手は 大きな 体を持 った 強敵らしい。
- (8) ① 太郎は 明るくて 元気なので、多くの 人から 好かれて いる。
- (9) ① 風が ピューと 吹いて 満開の 桜の 花が 散り始めた。
- (10) ① 雨が 激しいので、今は 出かけたく ない。